令和３年度　渋谷区立神南小学校コミュニティスクール

# ７月　学校運営協議会　記録

日　時　令和３年７月１日（木）16：00－17：50
場　所　神南小学校　校長室
参加者　小野、大石、近藤、遠藤、銘苅、五十嵐、黒田、小黒、齋籐、鈴木朱、江川、森（敬称略）
司　会　鈴木副校長（記録：森）
欠席者　守原

【内容】

１　校長挨拶
感染症対策を継続しながら、様々な教育活動を工夫しながら進めている。夏の宿泊行事についても準備を進めている。今後も、学校の伝統を引継ぎ、地域と協力しながら進めていきたい。

２　本年度の教育活動（教務）
・年間行事予定の案内
・本年度の概要説明（校長）
「未来の学校ビジョン」
・安心と安全な学校づくり
・ＩＣＴの積極的な活用
・シブヤ科の取組
・教育目標の重点「よく考え工夫する子供」を目指した様々な取組
・教科担任制の導入などの組織的な取組

３　本年度の取組内容（副校長）
・学校サポート活動「ひまわりーず」
・６２件のメールグループ作成し依頼文が出せる段階である。（委員Ａ）
・感染の状況を考えながら今後活動を広げていきたいと考えている。（校長）
・活動の様子など情報発信することも必要（委員Ｂ）
・区として「地域学校協働本部」新設の指示がある。「ひまわりーず」が主体となり活動を進めたい。
・パラリンピック競技「ボッチャ」
・わかくさ学級４年生で体験授業を行う予定である。用具などの支援をお願いしたい。（副校長）
・パラリンピック観戦
・安全管理をしながら実施予定である。（校長）

４　組織（副校長）
・新委員の紹介
・会長とコーディネータの推薦と承認

５　校舎改築（副校長）
・児童、地域にとりよい環境となるよう意見を伺いたいと考えている。（校長）
・地域開放型会議室、屋内型温水プール、音楽のできる体育館、災害に強い建物など

６　その他（副校長）
・桜島大根栽培（卒業生保護者）
・コンポスト活用により給食残飯に掛かるコスト削減のよさがある。（委員Ｃ）
・運営が進めばひまわりーずに引き継ぎが可能ではないか。（委員Ｄ）
・本年度の教育活動は既に進行中のため、児童の関わりには様々な工夫が必要である。（校長）
・取組の規模が大きい。試行しながら段階的に取り入れることが妥当ではないか。（委員Ｅ）
・コンポストは児童の見える場所に設置したほうが児童の学びになる。（委員Ｆ）
・コンポストの活用の趣旨には賛同できる。学校の園芸活動などと協働して取り組めるとよい。（委員Ｇ）
・今後は本会議と別の場で議論しながら実施方法を検討する。（副校長）
（以上）